

令和7年第11回天草市教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和7年8月19日（火）午後2時開会

2 場 所 天草市役所 庁議室

3 本会議に出席した教育委員等

教 育 長	平 田 浩 一	委 員	木 下 えり子
委 員	行 合 八恵子	委 員	吉 森 啓 司
委 員	池 崎 教 授	委 員	小 林 景 子

4 本会議に出席した事務局職員

教 育 部 長	平 野 貢 司	教育総務課長	山 下 鎮 也
学校教育課長	福 田 稔	生涯学習課長	西 崎 正 和
学校給食課長	宮 崎 奈 美	文 化 課 長	小 川 隆 喜
学校教育課審議員	松 本 祥 司	教育総務課課長補佐	正 村 謙 一
学校教育課課長補佐	宮 本 美 香	学校教育課教務係長	中 原 静 也
生涯学習課課長補佐	坂 本 真理子	生涯学習課中央図書館庶務係長	吉 田 悦 子
教育総務課総務企画係長	松 下 美 紀		

5 本会議に付した議題等

(1) 議題

議第37号 天草市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について
議第38号 令和7年度一般会計補正予算（第3号）について

(2) 協議・報告

- (1) 令和7年度天草市学校運営協議会委員について
- (2) 天草市地域学校協働活動運営委員会委員について
- (3) 令和7年9月行事予定について

6 会議の概要

(1) 開会

平田教育長： ただ今から、令和7年第11回天草市教育委員会定例会を開催する。傍聴人がいないことを確認する。

(2) 前回会議録の承認

平田教育長： 前回定例会の会議録であるが、何か意見はないか。なければ承認してよろしいか。
(全員承認する)

(3) 教育長報告

平田教育長： 10日から11日にかけての記録的大雨は各地に甚大な被害をもたらした。本渡地区、有明地区、栖本地区を中心に浸水や土砂崩れ等の被害が多く発生しており、本渡地区においては、国指定重要文化財の祇園橋も一部損壊するなどの被害が出ている。被災された方に心よりお見舞い申し上げる。市としては迅速な災害対策に全力を挙げており、一日も早い復旧に取り組んでいるところである。16日には、牛深地区の二十歳のつどいが開催された。良い激励の機会になったと思うし、牛深高校郷土芸能部の牛深ハイヤ踊りも見事で花を添えてくれた。姉妹都市エンシニータス市との教育交流事

業については、派遣団が無事に帰国し、本日、市長への報告会が行われたところである。各派遣研修生の報告を受けたが、ホストファミリーとの交流をはじめ、充実した研修ができたところである。夏休みは教職員研修も多く実施されており、1日には初任者研修として、地域理解を目的に世界文化遺産の崎津集落を訪問した。7日には天草郡市人権教育研究大会を開催した。22日には市教職員夏期研修会を計画しており、石川県能美市教育委員会亀田事務局次長に講演をお願いしている。夏休みも残り10日程になった。事故なく無事に2学期を迎えてほしい。

(4) 議題

議第37号 天草市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

平田教育長：事務局より説明をお願いします。

福田学校教育課長：本件については、公立幼稚園の今後のあり方の方針を令和5年9月に定め、それに基づき進めているところである。改正の内容として、幼稚園の名称及び位置については、休園中の幼稚園を含め3園を閉園し、新たな幼稚園として、園名を平仮名であまくさ幼稚園とし、位置については現在の本渡北幼稚園の住所、天草市浜崎町4番9号とする。新幼稚園名の選定については、天草市唯一の公立幼稚園として位置付け、また、平仮名を使用することで子どもたちにも親しみやすく、温かいイメージを持たせることができ、身近な名前として感じることができるため選定した。施行期日は、令和8年4月1日である。

平田教育長：委員の方からご質問、ご意見等ないか。

行合委員：亀場幼稚園の園児は本渡北幼稚園に入ったのか。

福田学校教育課長：在園児についてはすべて本渡北幼稚園に入園している。

行合委員：本渡北幼稚園の預かり保育の実施状況はいかがか。

宮本学校教育課課長補佐：来年度に向けて毎日実施しているが、平均して4、5名である。フルタイムで働いているところや、保護者のリフレッシュや授業参観や急な通院などで利用されている。

行合委員：何名くらい利用されているのか。

宮本学校教育課課長補佐：4、5名くらいで、1日にそこまでの人数はいない。

木下委員：今年の3歳児の新入園児は何名だったのか。

宮本学校教育課課長補佐：3歳児は11名で、例年と同じくらいである。

平田教育長：他になければ、議第37号については承認してほしいか。

(全員承認する)

議第38号 令和7年度一般会計補正予算(第3号)について

平田教育長：事務局より説明をお願いします。

福田学校教育課長：本件については、新幼稚園の開設に係る事業費として総額79万円を計上している。内容は、園歌、園歌碑及び園章作成に係る謝礼、報償費として計42万円、園旗、緞帳及び緞帳用の園章作成に係る費用として計27万円、その他需用費、消耗品費として10万円を計上している。

平田教育長：委員の方からご質問、ご意見等ないか。

木下委員：感想であるが、幼稚園名が変わるということは、園歌、園章、緞帳のすべて変わるのだなと改めて思った。

平田教育長：他になければ、議第38号については承認してほしいか。

(全員承認する)

(5) 協議・報告

(1) 令和7年度天草市学校運営協議会委員について

平田教育長：事務局より説明をお願いします。

福田学校教育課長： 本件については、学校の運営に地域の声を反映し、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めようとするもので、令和4年度に市内小中学校に設置し、現在に至っているところである。委員の任期が1年となっており、小学校単独が6協議会、中学校単独が2協議会、小中合同が11協議会で、19の学校運営協議会の委員について学校長から推薦があったので報告を行う。委員285人のうち81人が新規の委員となる。また、要件区分で保護者が入っていない協議会が見られるが、これらは、保護者の代表としてPTA会長が本渡南小では地域住民、天草小・中では対象学校の運営に資する活動を行う者として区分されていることから、保護者という要件区分が表示されていない。

木下委員： 委員の名簿を見て、各学校によって校長、教頭が入っている学校と入っていない学校がある。この委員会は校長、教頭を含めた委員会になり、入っているのは当然だが、名簿に載っている所、載っていない所がある。天草市の学校運営協議会委員なので、これは統一しておいたほうが良いのではないかな。

福田学校教育課長： 教育委員会として統一するようにしたい。

行合委員： PTAがない学校はあるのか。

福田学校教育課長： PTAがない学校はないが、天草市PTA連合会を脱退された学校はある。

行合委員： 理由は分かるか。

福田学校教育課長： その学校が判断されたことなので、入る意義がないというところかと思う。

木下委員： 学校名を教えてほしい。

福田学校教育課長： 本渡南小学校である。

行合委員： 意義がないとはどういうことか。

福田学校教育課長： こちらで聞いたのは、負担金を払う恩恵がないと判断されたことや、活動や研修等を独自でできるからと聞いている。

（2）天草市地域学校協働活動運営委員会委員について

平田教育長： 事務局より説明をお願いします。

西崎生涯学習課長： 天草市地域学校協働活動運営委員会委員について、資料の委員名簿のとおりだが、運営委員のうち、教育委員会が必要と認める者について、天草市PTA連絡協議会及び元天草市地域学校協働活動推進員から2名を任命したので報告を行う。任期は令和7年8月1日から令和8年7月31日までとなっている。

行合委員： 任期が1年となっている理由は。

西崎生涯学習課長： 設置要綱で1年としており、各団体の役職の任期も1年であることから1年としている。

（3）令和7年9月行事予定について

平田教育長： 事務局より説明をお願いします。

山下教育総務課長： 9月の行事予定については、1日が幼稚園の始業式、2日から29日まで市議会定例会が予定されており、今回は、令和6年度の決算認定等に合わせ、教育部では、先ほど承認いただいた幼稚園条例の一部を改正する条例の制定、一般会計補正予算について、上程を予定している。なお、一般質問については、22日及び24日、25日の3日間である。また、11日に市内園長・校長会議を開催。その他、学校訪問が4日間、GIGAスクール部会の公開学習会等も予定されている。次回の教育委員会定例会は9月30日に開催する。

7 その他

平田教育長： その他で事務局や委員から何かないか。

山下教育総務課長： 姉妹都市教育交流事業報告について、7月29日から8月7日までの10日間、アメリカ合衆国エンシニアタス市に6名の中学生、引率2名の計8名が訪問し、交流を行って

きた。本日、午前中に中学生の保護者も同席のもと、市長に対して、帰国の報告を行なった。現地での様子の映像を見ていただき、学校教育課長及び生涯学習課長より報告を行う。

福田学校教育課長： 8泊10日の日程を終えて無事に帰国した。私の役割は、市長に親書をお渡しすることだったが、サーフィンやサイクリング、ビーチバレーもオリンピック選手の指導なども共に参加した。治安が良く、生活しやすい所であった。特に、ホストファミリーや街の方が親切でとても良くして頂いた。来年以降の受入れの際、もてなしも必要だと感じて帰ってきた。改めて英語の重要性、世界を生きていくために、子どもたちはそれを見据えてさらに英語の勉強をしていく必要性を感じた。とにかく子どもたちが無事に帰って来れたのが1番良かった。

西崎生涯学習課長： 図書館に、訪問先のエンシニータス市の学生クエイド・ケリーさんから、絵本を9冊寄贈いただいた。併せて五和中学校にも3冊いただいた。クエイドさんは昨年、天草市を訪問した生徒さんで、中央図書館にも来ていただいた。その際に「大きな木」という絵本を教育長と一緒に、日本語と英語で本の読み合いをされた。こちらからも天草に縁のある写真集や「Feel good Amakusa」などの本をお礼状と合わせて準備したい。

行合委員： 映像で見せていただき、子どもたちに有意義なものであったのかというのが共有できてよかった。

山下教育総務課長： 8月10日からの大雨に伴う教育施設等の被害状況については、各委員に電話にて一報を入れていたが、その後の経過を含めて報告を行う。まず、本渡南小学校の町山口川氾濫に伴うグラウンド浸水による流木等の撤去作業はすでに完了している。栖本中学校体育館の床下浸水については、8月14日午前中までに排水作業を終了し、現在は乾燥作業を実施中であり、雨漏りした学校については、現在、状況等の取りまとめを行っているところである。また、現在、住宅等の床上浸水等により教科書等が使用不能となった家庭を調査しているが、本日正午現在、件数は0件である。次に、8月18日現在の市内全体の被害状況だが、人的被害はない。住家被害として、全壊が有明地区の2件、半壊が栖本地区の5件、床上浸水が、本渡・有明・倉岳・栖本地区で170件、床下浸水が同じく4地区で808件、一部損壊が倉岳・栖本・五和地区で6件となっている。道路被害が県、市合わせて86件、河川被害が172件、その他小規模な土砂等の取り除きが約500件ほどである。農業関係では、果樹や水田等の被害が126件、農道や用水路等の施設被害が58件、林道等の被害が39件、商工関係の被害が147件、文化財の被害が祇園橋を含む6件となっている。また、今回の大雨により、11日から14日までの4日間で1,788泊分のホテル旅館等の宿泊キャンセルも出ている。特に被害を受けた本渡地区、栖本地区、有明地区には、災害ごみの仮置き場を設置し、現在対応している。また、8月14日にボランティアセンターを開設した。18日正午時点で135人の申し込みがあり、各被災地で復旧作業のボランティアをしていただいている。

吉森委員： 教科書は0件との報告だが、これから出てくることもあると思うので、丁寧な対応をお願いしたい。

平田教育長： 八代では始業式を遅らせるところもあるようだ。

小林委員： ボランティアセンターはどこなのか。

福田学校教育課長： 休園中の本渡南幼稚園を使用している。

8 閉会

平田教育長： 以上をもって、本日の会議を閉じる。大変お疲れさまでした。